東レ人工芝【スパックターフ@/芝王@】施工マニュアル

1. 施工前の準備

- ① 施工現場の確認
 - ・ 形状・面積の確認
 - ・ 下地の確認

種類のチェック 乾燥状態のチェック 目地の位置のチェック

勾配のチェック

不陸(凸凹)のチェック

② 割付け

③ 施工用具の準備

2. 施工に必要な材料と道具

(1) 材料 ①エポキシウレタン系接着剤 ②ふきとり・希釈用溶剤

③専用ジョイントテープ ④不陸修正用樹脂モルタル

(2) 道具 ①巻尺 ②直線定規(綱尺) ③カッターナイフ ④はさみ ⑤ケレン棒

⑥チョークラインリール ⑦クシ目ゴテ ⑧転圧ローラー (45kg程度)

3. 施工のポイント

① 施工前に下地の平滑性を充分にチェックして下さい。下地の表面状態によって 接着剤の塗布量は大きく変わります。

【 人工芝適性使用接着剤一覧表 】

商品	メーカー	品名	作業性			引火性	塗布量のめやす (g/m²)			
			オープンタイム (分)				芝の裏面が平らなもの		芝の裏面が凸凹なもの	
			20℃	(夏期) 30℃以上	(冬期) 10℃以下		平らな下地	凸凹な下地	平らな下地	凸凹な下地
レギュラーシリーズ 透水シリーズ トレパネル	トーヨーポリマー(株)	ルビロン101	20	10	30	あり	600	700	700	800
	ノーテープ(株)	ディノグリップ 5 0 5								
M D シリーズ	トーヨーポリマー㈱	ルビロン101	20	10	30	あり	_	_	800	800
	ノーテープ(株)	ディノグリップ 5 0 5								
芝王シリーズ	トーヨーポリマー(株)	ルビロン101	20	10	30	あり	600	700	700	800
	ノーテープ(株)	ディノグリップ 5 0 5								

■接着剤メーカーのお問合せ先

トーヨーポリマー株式会社 TEL (06) 6397-8001 FAX (06) 6397-8316 ノーテープ工業株式会社 TEL (072) 992-0781 FAX (072) 992-0543 ※接着剤メーカーへの発注時には、クシ目ゴテは必ず人工芝用を指定して下さい

- ② 下地に不陸(凸凹) があると底に 水がたまり,人工芝損傷の原因になる 可能性がありますので、大きな不陸は樹脂モルタル等で補修して下さい
- ③ 下地を丁寧に補修した後、接着剤を塗布して下さい。ゴミやホコリ、土砂などが 残っていると接着不良の原因になります
- ④ 下地をよく乾燥させてから接着剤を塗布して下さい。下地に水分が残っていると 接着不良や 人工芝の膨れの原因になります
- ⑤ 下地が新しいコンクリートの場合、施工までに2週間程度の養生期間を取って下さい 養生の段階で発生するアルカリ性物質が接着不良の原因となります 油分が接着不良となる為アスファルトの場合も、2週間程度の養生期間が必要です
- ⑥ 人工芝の仮敷きの時に巻き癖やしわを充分に伸ばすようにしてください
- (7) 輸送中に巻きのテンションが緩み、型が付きやすくなる場合があります
- (8) ステンレス・FRP・サビ止め仕様の鉄には接着出来ませんので、ご注意下さい

- ⑨ 屋外用両面テープで袋張りをした場合、素材の特性により収縮しますのでご注意下さい
- ⑩ 転圧はゆっくりと何度も行うようにして下さい
- ⑪ 2~3時間後にもう一度同じように転圧を行って下さい

4. 施工手順

- ① 下地チェック ・不良個所があれば修正する
- ② 下地の清掃 ・ゴミ・ホコリ等を完全に取り除いて下さい
- ③ 割付 (スミ出し) ・ ロスが少なくなるように割り付けを行って下さい
- ④ 人工芝の仮敷き
 - ・人工芝の巻き癖やしわを充分に伸ばして下さい
 - 芝目の方向をそろえて下さい
 - ジョイント部は隙間のないようにぴったりと合わせて下さい
 - ・端末は出角・入角に合わせて切れ込みを入れ、施工場所の形状に合わせて下さい





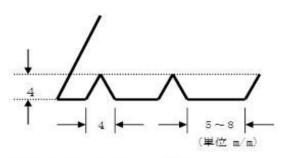


⑤ 接着剤の塗布

・接着剤はクシ目ゴテを用いて所定量を丁寧に塗布して下さい

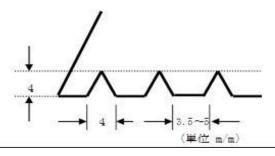
クシ目ゴテ < 塗布量:600 ~ 800g/㎡ 用 >

(トーヨーポリマー: No-6 ノーテープ工業: No-11)



クシ目ゴテ < 塗布量:800 ~ 1000 g/㎡ 用 >

(トーヨーポリマー: No-T ノーテープ工業: No-30)



- ・クシ目ゴテは塗布面に垂直に用いて塗布ムラの無いように塗布して下さい
- ・ジョイントテープ上は特に途布ムラのないように均一に途布して下さい

- ・夏期は接着剤の硬化が早いのでご注意下さい
- ・接着剤を人工芝表面および裏面に付着させないようご注意下さい





※透水性の下地の場合は スプレーガンの吹き付けによる 接着施工をお薦めします

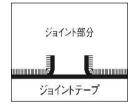
⑥ 人工芝の貼り込み

- ・接着剤塗布後、オープンタイム以内に丁寧に貼り込んで下さい
- ・ジョイント部は特に隙間を生じないように丁寧に貼り込んで下さい。 (オープンタイムについては、3.施工のポイント①の【人工芝適性使用接着剤一覧】参照)
- ⑦ 人工芝ジョイント部の接着 ※ 専用ジョイントテープは、非粘着体ですから接着剤を併用して下さい

【 専用ジョイントテープ 】











- ・ジョイント部を観音開きしたまま、⑤と同じ要領で接着剤を塗布します
- ・ジョイントテープの上は特に塗布ムラの無いように均一に塗布して下さい
- ・特に角部は多めにお願いたします
- ・接着剤を人工芝の表面および裏面に付着させないように、ご注意下さい
- ・ジョイント部に隙間が生じた場合は、隙間を寄せた後、養生期間中は重しなどを のせて動かないようにして下さい









⑧ 転圧

- ゆっくりと何度も行って下さい
- ・転圧しても人工芝のしわや膨れがおさまらない場合は、その部分に砂袋などの重しをのせて下さい





⑨ 人工芝の端末部の仕上げ

・施工場所の形状にあわせて、カット作業を丁寧に行って下さい







① 点検・補修

・膨れ・ジョイント部の接着不良などが無いか、充分にチェックして下さい

① 清掃

・芝の表面に接着剤が付着した場合は、MEKなどの溶剤で除去して下さい 溶剤を使用する場合は、換気にご注意願います

① 養生

・施工後、冬期2日、夏期1日の養生期間が必要です